介護部会横浜北部ブロック①会議報告書

実施日　　平成２８年１２月７日（水）　１４：００～１６：００

会議会場　都築シニアセンター

参加人数　１０施設　１８名参加

　　　　　ソフィア都築　都築シニアセンター　ヒルトップ池辺　ファイン新横浜

　　　　　ベルディーナ高田　ウェルケア新吉田　しらさぎ苑　荏田あすなろ

　　　　　都築ハートフルステーション　若葉が丘

議事項目　①施設見学

　　　　　②ディスカッション

　　　　　　テーマ「防火対策と災害への備えについて各施設より」

　　　　　③フリートーク・伝達事項

【ディスカッション】

Ａ施設

・備蓄食は水と常食、ミキサー食、ソフト食があり、利用者、職員含め食事は三日分、水は五日分用意してある。食器は破棄できるものを準備している。

・防犯対策について、毎日20時に事務員、フロア職員にて居室等の窓、出入り口の施錠を行う。セキュリティー会社とは契約していない。

Ｂ施設

　・備蓄食として、米飯、五穀米、水、ようかんを用意してある。

近隣の避難場所になっているため公共団体より支給されているものもある。

　・防災対策として、月一回の委員会の開催、防災マニュアルの各部署に配置、勉強会の開催、防災訓練等行っている。

Ｃ施設

・備蓄食は200人分用意してある。

また、近隣の避難場所になっているため別枠での物資もある。

　・防災対策として、委員会の開催、年二回防災訓練の実施、各フロアへ防災マニュアル、指示系統の配置、入り口はセキュリティカードを使用、窓は人が通れるほど開かないようになっている。セコムとの契約を行っている。

　Ｄ施設

　・備蓄は食事のほかオムツ類も用意している。

　・防災対策として、委員会を二か月に一回開催し対策の検討、マニュアル、連絡網の改定、主任クラス以上が使用する連絡網の設定、ハザードマップによるエリアの確認、噴火マニュアルの改訂、災害発生の都度見直しを行っている。出入りはID設定しておりセコムと契約している。

　Ｅ施設

　・防災対策として、防犯カメラを四台設置し委託警備員を配置している。

以前外部侵入者がいた。

　　複合施設であるため災害防災委員会を三施設共同で実施している。マニュアルの見直しを行っている。利用者も参加する訓練を実施している。各委員会とも連携し、防災対策を利用者に向けて発信している。防災について部内目標に掲げ職員の意識を高めている。

Ｆ施設

　・備蓄食について、通所、入所あわせて三日分用意している。

　・防災対策として、ドアのオートロック、オートライトの設置、防災委員会の開催、アクションカードの設置、年二回職員体験型の防災訓練を実施している（消火器の取り扱い・自家発電機の取り扱い）。

G施設

　・備蓄食は三日分準備している。

　・防災対策として、1Ｆ入り口、廊下入り口にカメラを設置している。通用口はナンバーキーを使用。

　　夜間事務所の明かりをつけるようにしている。年四回防災訓練を行っている。

H施設

　・備蓄食について、三日分準備してある。毎月賞味期限を栄養課にて確認し、期限が近いものは職員食で提供している。

　・防災対策として、震災時、出勤できる職員の確認、出勤ルートの確認、緊急連絡網の確認を行っている。防災マネージメント会社による勉強会を年二回実施している。出入り口はオーとロックになっているが定期的に暗証番号を変更している。建物には市営地下鉄、幼稚園、ケアプラザも入っているため共同で防災対策について検討している。

I施設

　・備蓄について、食事は三日分、また医療資器材も準備している。

　・防犯対策として、出入り口のカメラ、オートライトの設置、月に一回委員会の開催、消防無線電話の確認を月一回行っている。また、災害メールを採用しており災害時の人員確保等できるようにしている。

J施設

　・備蓄食は三日分用意している。管理栄養士による勉強会も実施している。

　・防犯対策として、通用口はオートロックになっている。設備に問題があり日中は開放している。

　　窓はフロアによりチャイルドロックになっている。警備会社とは契約していない。

●各施設報告についての質問

　・警備会社との契約、カメラの設置をしている施設がいくつかあるがどのくらい

コストがかかるのか。

　→コスト面に関しては不明。必要であれば後日連絡。

・災害メールについて現場レベルで何か良いものはないか。

　　→最初はヤフーソフトを試したが他に良いものがある。施設の詳しい職員が採用した

　・訓練について、マンネリ化してしまい職員が真剣にやっていないので何か良い方法は

ないか。

　→訓練風景の写真を撮る。消防署にも参加してもらう。

日にちのみ知らせ、内容は知らせず実施した。

　・カメラの設置について、カメラは居室にも設置しているのか、

また職員の利用者への虐待防止への効果もあるのか。

　→カメラは出入り口に設置しており居室には設置していない。

あくまで外部からの防犯であり職員に対しての設置ではない。

●今回のテーマ以外で他施設への質問

　・点眼薬について、現在点眼をしている利用者が20人程おり中には5分おきに5種類行っている方もいる。Ｎｓだけでは対応が困難になっているが他施設はケア職員も点眼を行っているのか。

　　→２施設以外の施設は内服薬、点眼薬はＮｓで実施している。

　・人員確保について、ネット、職安、フリーペーパー等で募集しているがなかなか集まらない。

　　当日のキャンセルであったり、すぐにやめてしまったりという状況である。他施設ではどのような状況になっているのか。

→・ＥＰＡにてインドネシア人の受け入れ、また、障害者の受け入れを行っている。

　　　　ＥＰＡにてベトナム人を受け入れている。

　　　　インドネシア人、ベトナム人ともに意識が高くしっかりと働いている。

　　　・資格支援制度を設け無資格の若い職員をうけいれている。

　　　・指導に関してすでに人がいないためしっかりとついて指導をするのも

難しい状況である。

　　　・前回ブロック会議であった介助以外を行う職員を募集し入職している。

そのことにより介護業務に集中して行えるようになった。

●次回について

　次回3月は総会であるため、その席で今後のテーマを決定する予定。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上